

阿賀野川

aganogawa E-toko dayori

えとこだより



ここにあるすべてを、
かけがえのない「宝もん」へ。

「かつて炭焼きにも利用されていた、阿賀野川上流域のブナ林」場所：阿賀町柴倉区

もく

- 特集1 阿賀流域再発見・連続ツアー講座 2023 — 2
阿賀野川流域のSDGsをさぐる
清らかな水を守り活かす、阿賀野川
- 特集2 阿賀の宝もん★発掘レポート(第10回) 4
新潟お笑い集団NAMARAの高橋なんぐ
- 特集3 阿賀野川エコミュージアムを目指す流域 6
再生フォーラム(第11回)開催レポート
- 令和4年度ロバダン開催マップほかお知らせ 7
インフォメーション

エスディージーズ

阿賀野川流域のSDGs^(※1)をさぐる

持続可能な地域の今後を探る
未来志向の場にしていくために

F M事業^(※2)ではこれまで、「阿賀野川流域の歴史や文化が織りなす光と影」をテーマとしたイベントやツアーを流域各地で数多く開催してきました。参加された方々からは、「過去の流域への理解が深まった」と、おおむね好評をいただいています。

しかし、これらのテーマが「流域での現在の暮らしや地域の未来」へ具体的にどうつながるのかと問われると、必ずしも明確に回答できませんでした。この問いに答えるには、F M事業を持続可能な地域の今後……今風に表現すれば「SDGs」を探る未来志向の場へと、バージョンアップさせていく必要があります。

そこで今年度からは、これまでの「阿賀野川流域の歴史や文化・光と影をベースとしつつも、流域の水環境や食の恵み、自然資源や風土に深く根差した企業・団体等」をイベントやツアーの中に積極的に組み入れる試みをスタートさせます。こうした試みの積み重ねが、最終的に「阿賀野川流域のSDGsをさぐる」ことにつながると考えています。

※1「Sustainable Development Goals」(= 持続可能な開発目標)の略称。詳細はP.2参照。 ※2「阿賀野川えとこだプロジェクト」のこと。詳細はP.8参照。



麒麟山酒造株式会社
常務取締役・営業部長
漆原 典和 氏

【内容(予定)】麒麟山酒造株の取組について

学校法人
日本自然環境専門学校長

五十嵐 実 氏

【内容】ブナ林について

阿賀町役場

江花 一実 氏

【内容】阿賀野川の舟運について

一般社団法人
あがのかわ環境学舎

山崎 陽

【内容】近代産業の
光と影について

場所 新潟ユニゾンプラザ 5階 特別会議室
(住所: 〒950-0994新潟市中央区上戸2丁目2-2)

定員 会場参加:40名 / ライブ配信:定員なし
(※当日はYouTubeライブで配信)

※「会場参加」を希望された方で、抽選に外れた場合、メールアドレスをお持ちであれば、「オンライン配信」を視聴できるアドレスを送信いたします。

参加費 無料

※現地バスツアーへの参加を希望される場合、
事前座学講座には必ずご参加ください。

木舟に乗船して舟運を体感し、
産業の光と影をたどろう

当日午前には津川河港を町歩きしつつ、
木舟に乗って舟運を体感します。午後は、
近代産業が及ぼす水環境への影響を考えます。

**現地バス
ツアー #2**
9/16(土)
8:00~17:00



◀ お昼は「お茶の間久太郎」(狐の嫁入り屋敷内)の特製弁当
※写真はイメージです。

集合場所 新潟駅南口 または 麒麟山城址駐車場
(※当日はどちらかでお待ください。バスが向かいます)

定員 36名 **参加費** 2,000円/名

現地バスツアーの全行程を
映像と資料で学ぶ事前座学

現地バスツアーの各行程に関するゲスト
が登場し、当日の見学スポットについて、豊富
な映像と資料で事前に学びます!



酒米の試食あります!

会場限定で、ミニ蒸しかきで炊いた、
平場のコシヒカリと阿賀町産「酒米」との「食比べ」も行います!

**事前座学
講座**
9/3(日)
13:30~16:40
(※開場13:00~)

ライブ
配信あり

麒麟山酒造株の取組を見学し、
水源のブナ林を体感しよう

当日午前には麒麟山酒造株の取組(※酒
蔵や酒米圃場)を見学。午後は、ブナ林で
湧水を味わいながら水源の森を体感します。

**現地バス
ツアー #1**
9/9(土)
8:00~17:00



◀ お昼は「七福温泉七福荘」の蕎麦・山菜・焼きイワナの御膳
※写真はイメージです。

集合場所 新潟駅南口 または 麒麟山城址駐車場
(※当日はどちらかでお待ください。バスが向かいます)

定員 36名 **参加費** 2,000円/名

申込多数につき抽選になった場合、**3日間の全日程に参加できる方を優先**いたします。

申込方法

下記事項を電話やFAXにてお知らせいただくか、申込フォーム(QRコードまたは下記URL)から、**8月25日(金)までに**お申し込み願います。なお、当落結果のお知らせが8月27日(日)までに届かなかった方は、お問い合わせ願います。

電話・FAX:0250-68-5424 URL: <https://forms.gle/LMb6qDd4jQtQaV6x6>



フリガナ お名前				〒					
電話番号	※当日連絡が取れる携帯電話番号優先			メール アドレス	※メールアドレスがない場合は、9/3講座のオンライン(ライブ配信)参加不可				
参加有無 (※調整も必ず参加)	9/3講座 (※希望に○)	会場参加	オンライン参加 (※メールない場合は参加不可)	9/9ツアー (※希望に○)	参加します	集合場所 新潟駅 麒麟山 南口 址駐車場	9/16ツアー (※希望に○)	参加します	集合場所 新潟駅 麒麟山 南口 址駐車場
ご同伴者 (※いच्छやれば)	フリガナ お名前				フリガナ お名前				フリガナ お名前

3

※いただいた個人情報は、「阿賀流域・連続ツアー講座」及び「阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム」の開催案内や実施、及び、「阿賀野川え〜とこだより」の送付を目的とした用途以外に使用することはありません。なお、ご同伴者含めて申し込まれた場合は、同じグループとみなして抽選いたしますので、当落結果は別々にはならず一緒になります。

阿賀野川
え〜とこだ
プロジェクト

阿賀野川
エコ
ミュージアム

阿賀流域再発見・連続ツアー講座
「阿賀野川ものがたり」2023

特集
1



阿賀野川流域の
SDGsをさぐる

清らかな水を守り活かす、
阿賀野川上流域の
持続可能な豊かさとは?



**現地バス
ツアー #2**
9/16(土)
8:00~17:00

**現地バス
ツアー #1**
9/9(土)
8:00~17:00

**事前座学
講座**
9/3(日)
13:30~16:40

ハイブリット
形式で開催

▲麒麟山の麓で合流する常浪川(手前)と阿賀野川

▲麒麟山酒造株(鳳凰蔵)の清酒を貯蔵するタンク

▲常浪川流域に広がるブナ林を学ぶ様子

▲阿賀町の至る所で湧き出る清水(写真は中道清水)

▲麒麟山酒造株の麒麟蔵(製造場)入口

阿賀野川上流域では現在、清らかな水をいかに守り、活かしているか
自然や歴史、麒麟山酒造株の取組から学ぶ



▲かつて栄えた津川の河港近くで、櫓で漕ぐ木舟に乗って舟運を体感

上流域の水環境を学べる
総決算のイベント&ツアー
今年度から「阿賀野川流域
のSDGsをさぐる」と題し
て、阿賀野川流域の持続可能性
を皆さんと共に学び考える連
続ツアー講座を開始します。
今年度は、阿賀野川上流域
における水環境の現在を、3日
間にわたって丸ごと学び体感
するイベント&ツアーです。こ
れまでもF事業では上流域
における水環境の重要性を訴
えてきましたが今回は麒麟山
酒造株の見学や木舟に乗船す
る舟運体験など新しい学びの
機会も提供いたします。
ぜひ、ご参加ください!

主催 ● 新潟県 共催 ● 新潟市・阿賀町 後援 ● 五泉市・阿賀野市 企画・運営 ● あがのかわ環境学舎 一般社団法人 あがのかわ環境学舎



エスディー・ジーズ
SDGsって何?

Sustainable Development Goals (=「持続可能な開発目標」)の略称で、2015年に国連で採択された。

「安全な水...を世界中に」「質の高い教育をみんなに」など17のゴールが掲げられ、どの国も2030年までに達成すべきとされている。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2